

# 龍ヶ崎カントリー倶楽部



2015.11.11

<本日のトピックス>

- ① 龍ヶ崎カントリー倶楽部のご紹介  
シニア&レディースティの完成
- ② 平日会員の募集
- ③ 提携コースについて

生前、氏が最も愛したコース  
**“井上誠一氏”の代表作**

- 2グリーンの傑作（ベント本グリーンの草分け）
- 「谷」が象徴、あるがままの自然を活かしたレイアウト
- バンカーの数、120
- 巧みな動線、メンテナンスまで考えた設計

風格ある心温まるクラブ運営の基盤として  
**健全な財務体質**

- 無借金経営
- 株主会員制
- 100%自社有地

## 通いつめるための条件 アクセスの良さ、電車で通えるコース

### ■電車での来場（JR常磐線・佐貫駅）

- ・日暮里から48分 + クラブバス15分
- ・朝5便、帰り6便（土日）
- ・朝3便、帰り4便（平日）

※メンバーの間で、“電車派”が増加中



### ■クルマでの来場

- ・**圏央道が東関東自動車道路と接続（大栄JCT）**
- ・インターチェンジからのアクセス向上

### < シニア&レディースティの完成 >

## シニア&レディースティの完成。

設計は井上誠一氏とは龍ヶ崎CCの造成時からの師弟関係の大久保昌氏

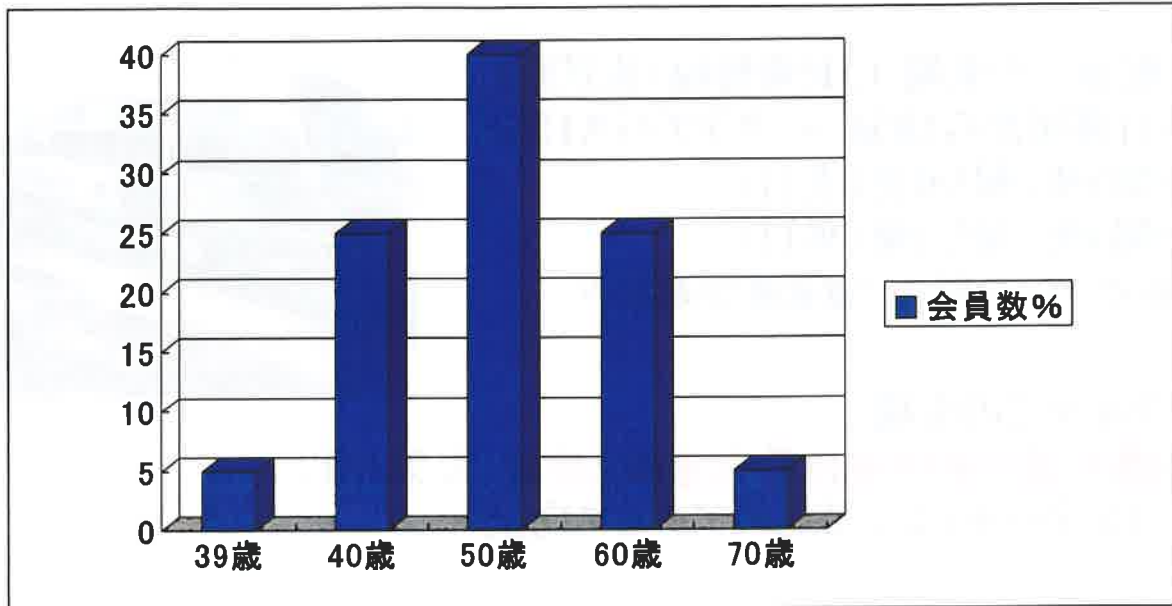
〔大久保昌氏のプロフィール〕

千葉農業専門学校(千葉大学園芸学部)卒業後、埼玉県朝霞のキャンプレイクのゴルフコースのグリーンキーパーとなり、設計・造成などを学ぶ。井上誠一氏とは龍ヶ崎CCの造成時からの師弟関係で、開場(1958年)直後から龍ヶ崎CCのグリーンキーパーを担当(1971年5月まで)。1972年からはコース設計家として、新設コースの設計、既存コース(大洗ゴルフ倶楽部、武蔵カントリークラブ笹井コース、戸塚カントリークラブなど)の改造・改修を手がけている。設計コースは主に東日本のゴルフ場で景観美と戦略性が特徴。日本ゴルフコース設計者協会、名誉理事



【新会員の年齢構成について】

“若い方”にも入ってもらえてる現状。“女性”入会者も。  
おかげさまで、“入りやすい門戸”を開けることができました。



【今後の募集予定】

平日会員、こんな方には是非おすすめお願いします。

● **クラブライフを重視する方**

「ゴルフ好き」という下に平等

不許冠職入山門(冠職山門に入るを許さず)

ひとたびクラブハウスの扉をくぐれば、社会的地位、肩書はなくなる

● **良いコースでプレーをしたい方**

恵まれた立地条件や環境に加えるに美しい造形手法によって

プレーヤーは天国に遊ぶ心持、真に生甲斐を感じるでありましょう。

～井上誠一・設計計画書「どんなコースが出来るか」より～

● **平日が自由なシニア世代の方**

● **将来的に正会員になりたい方**

本平日会員が、将来、新たに株式(正会員)を取得され、

名義書換申請により、正会員として入会した場合は、

正会員の名義書換料から100万円を免除いたします。

## 【海外名門コースとの交流】

今年も、マレーシアの首都クアラルンプールにあるアジアで2番目に古い（開場1892年）名門コース、The Royal Selangor Golf Club (RSGC) の皆様が4月に来訪され、11月には、龍ヶ崎CCのメンバー有志30名がマレーシアとシンガポールツアーが予定されております。

来年春にもRSGCから3回目の本倶楽部へのゴルフ旅行も予定され、海外名門コースとの交流を定着させ国際交流を図る目的で、フェローシップ委員会の下部組織として「国際交流部会」(International Friendship Committee) を新設しました。



山崎理事長からの歓迎挨拶



Mr.Yong Poh Kon 理事長から御礼の挨拶

## < RSGCのRCCへの来訪 >

